



発行 差出北公民館
発行人 清水和彦
印刷所 佃小山印刷

就任にあたって

差出北区长 青沼茂



令和5年度の差出北区长に選任されました。青沼茂です。よろしくお願ひ申し上げます。

過去三年間は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため区の行事は中止、規模縮小が相次ぎました。しかし今年五月からは季節性インフルエンザと同じ五類に変更され、各種活動も再開されております。区の行事も再開して参りますが三年間のブランクがあり、行事についてのノウハウが少なく皆さまにはご迷惑をおかけすることがあるかと思ひます。何卒ご理解、ご指導をお願ひ申し上げます。



8月 山の神まつり

安全で安心な差出北区を目指して役員一同努めて参ります。皆さまのご理解、ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。



公民館活動について

公民館長 清水和彦



さて本年度の公民館活動も折り返しを迎えましたので主な行事を振り返ってみます。

5月「スポーツの祭典 一般野球の部」で差出北チームが優勝に輝き、大いに盛り上がりました。今年度から春と秋の2回開催となりますので、秋の大会もみなさんの活躍を期待しています。

7月「差出北区親善マレットゴルフ大会」がサングリーン菅平マレットゴルフ場で行われ33名の参加がありました。夏の思い出の良い1ページとなりました。

8月 4年ぶりの「納涼祭」は多くの方からお知恵を拝借し試行錯誤しながら形にすることができました。来場者はなんと150名余り!! 好評だったキッチンカー「ケバブ」の売上げの10%をトルコ地震復興支援に寄付いたしました。この場をお借りしてみなさまに御礼を

申し上げます。

コロナ禍、公民館活動は大いに見直しを余儀なくされました。各種行事のノウハウや人手不足、予算等、課題は山積しております。しかしそんな中であっても、上記行事は「なくてはならない地域をつなぐ行事である」と実感致しました。

コロナウイルス感染症は5類へ移行となりましたが、引き続き予防対策を怠ることなく、有意義な公民館活動を模索し実行してまいります。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



安茂里スポーツの祭典には4年ぶりの参加となりました。猛暑で選手の体調が心配でしたが、1回戦は優勝候補伊勢宮、2回戦は平柴台に強力打線で勝ち上がりました。

準決勝は強豪の杏花台を若手・ベテランの活躍で撃破！決勝は、昨年優勝の西河原。4試合目で選手の疲労はピークでしたが、序盤からホームランが出るなど若手の活躍で優勝の二文字がチラつきました。後半逆転され惜しくも準優勝となりましたが、差出北の存在感を示す事が出来ました。選手の皆さん、準備をして頂いた清水館長ほか役員の方々、お疲れ様でした。毎年選手集めに苦労していますので、来年はいっしょにイイ汗かきましょ！



5月第49回スポーツの祭典
一般野球
差出北が準優勝
矢嶋聡監督



副館長 武田 信也

今年度の新たな取り組みとして従来の「バス旅行」を見直しました。マレットゴルフとバーベキューと日帰り温泉。ゴルフを楽しみつつ、ご飯を食べ、温泉でリラクセス。コミュニティの結束強化、健康増進も期待できます。今回は30名を超える参加がありました。公民館の名物イベントに育てたいと考えておりますので、みなさま、来年もふるってご参加ください！



7月 菅平
親善マレット
ゴルフ大会



最初は、マレットゴルフをチームで分かれて行いました。始めは、力加減がうまくいかず、遠すぎたり行きすぎたりなどがたくさんあったけど、何回かやっていったらうまくボールを打てるようになりました。そしてなんと、子供の部で優勝をすることができました。

18ホールまでみんなが終わったら、バーベキューをしました。ジュースやお肉が食べ放題でとってもおいしかったです。

食べ終わったら、みんなでゴルフをしたりオニごっこをした

「菅平マレットゴルフの思い出」
安茂里小6年 山崎 天那

私は、差出のマレットゴルフ大会に家族と参加しました。差出公民館に集まり、バス2台で菅平まで行きました。とても涼しくてきれいな高原でした。

最初に、マレットゴルフをチームで分かれて行いました。始めは、力加減がうまくいかず、遠すぎたり行きすぎたりなどがたくさんあったけど、何回かやっていったらうまくボールを打てるようになりました。そしてなんと、子供の部で優勝をすることができました。

「楽しかったマレットゴルフ」
安茂里小6年 滝澤 日向

菅平でマレットゴルフをしました。最初に説明を聞いて少し練習してからコースに入りました。スティックをゴールの方に向けて集中して打つと上手にできて、前半より後半の方がうまく打てるようになりました。

マレットゴルフの後はBBQをしました。そのあともう一度マレットゴルフをしてから、友達とお風呂にも入りました。

暑かったけど、風が涼しくてとても気持ちよかったです。また行きたいです。

りしました。最後に、お風呂に入りたいた人は温泉へ行きました。とても気持ちよかったです。



伝統の継承

こども育成会長 山崎直子

山の神祭りの始まりを告げることも神輿。4年ぶりのこども神輿は暑さ対策が重要でした。コースを縮小し、水分補給はこまめに。終始楽しく過ごせるよう努めました。

コロナで行動制限が続きましたが、何年も中止していた行事が復活できて、親子ともども大変嬉しく思います。

(公民館に帰ってアイスを頬張る姿の可愛いこと!!)

笑顔が輝く伝統の行事が末永く継承されることを願います。



8月 こども神輿

「待ってました、こどもみこし」

安茂里小6年 荒井 愛唯

今年、久しぶりにこどもみこしをやりました。私は笛を吹きました。おみこしを引きながら吹いたので大変でしたが、みんなが笛に合わせて「わっしょい」と言ってくれ、うれしかったです。休けいのジュースがおいしかったです。暑かったけれど、盛り上がり良かったです。



アイス美味しいね



7月 ラジオ体操

「ラジオ体操の感想」

安茂里小6年 梶川 千陽

夏休み中にラジオ体操をやって、朝早くに起きるのは少しづつ良かったけど、朝から少し体操をするだけで1日が楽しく感じました。

ラジオ体操をするだけなのにすごいなと思いました。

1週間の短い期間の短い時間の体操だったけど、とても楽しくできたし、眠気も覚めて、1日のスイッチが入ってとてもいいなと感じました。

ラジオ体操の感想

小学校PTA支部長 原山 洋子

昨年は2日間だったラジオ体操ですが今年5日間行いました。子どもたちは集合時間前から元気に校庭に集まってくれました。曲が流れると自然に列を作り、しっかりと体操をする姿にとっても感動しました。

私自身、安茂里に引っ越してきて初めて参加でしたが、こどもたちと早朝から体を動かすことで気持ちのいい1日のスタートをきることができました。

5日間は多いかな?と心配もありましたが、そんな不安は吹き飛んでしまいました。



伝統の安茂里甚句に挑戦

安茂里甚句

- 一 ハア天気良ければ 松代さんのハア城の太鼓のネ
- 二 ハア男伊達なら オオ音の良さ
- 三 ハア水の出鼻をネ あの犀川のオオ止めてみる
- 四 ハア小市久保寺 境の桜
- 五 ハア花は久保寺ネ オオ葉は小市
- 六 ハア相生橋から 四五丁も来れば
- 七 ハア花も見頃のネ オオ久保寺に
- 八 ハア土場のオサンに 小市の小太郎
- 九 ハア洞田が原のネ オオ白狐
- 十 ハアお前犀川 わしゃ千曲川
- 十一 ハア末は夫婦のネ オオ信濃川
- 十二 ハア今度来るときゃ 四月においで
- 十三 ハア花で埋まるネ オオ観音様へ
- 十四 ハア誰か来たそで 流しの外へ
- 十五 ハア泣いた鈴虫やネ オオ音を止めた
- 十六 ハアどんごしよと 鳴る雷は
- 十七 ハアここへ落ちねどネ オオ桑原へ



スマホで読み込むと安茂里甚句の音源が聴けます。

8月完全復活!

帰ってきた納涼祭

文化部長 滝澤 有希



初登場キッチンカー

本格的な納涼祭の開催は4年ぶりで不安でしたが、始まってみると初登場のキッチンカーも子どもたちのお祭りコーナーも大盛況でした。
夏の大イベント、多くの方の協力で成り立つ大変な行事ですが、大人も子どもも楽しめるこの納涼祭が、これからも続いてほしいと思います。
ご協力いただいた皆さま方、本当にありがとうございました。

「納涼祭に参加して」

安茂里小6年 原山 大河

安茂里に引っ越してきて初めてのお祭りでした。とても楽しくて皆でワイワイできて良かったです。
ケバブがめちゃめちゃ美味しかったです。中の肉がめちゃめちゃ美味しかったです。
焼きそばもお店みたいな味でも美味しくかったです。
型抜きが最初は全然成功しなかったけど後の方にコツをつかめて成功したので嬉しかったです。

トルコアイスがすごい伸びてしかも美味しかったです。参加できて良かったです。
「納涼祭に参加して」
安茂里小6年 傳田 蒼唯



「納涼祭に参加して」

安茂里小6年 傳田 蒼唯

久しぶりの納涼祭に行き、夜遅くまで差出の友達と久しぶりに遊べて夏休みの良い思い出になりました。
焼きそばやイカ焼き、ケバブを食べておいしかったです。

トルコアイスは、雪見大福みたいにもちもちしていておいしかったです。
来年の夏もできたらいいなと思います。



編集後記

いよいよ地区の活気が戻ってきました。

「春のスポーツの祭典」で準備勝った差出北野球チームが見せた底力。菅平高原で子どもも大人も楽しんだマレットゴルフとバーベキュー。

納涼祭では大人はビールを片手におしゃべり、傍らでは子どもたちが手作りのお祭りコーナーで歓声をあげておりました。地域の交流が再び戻ってきたことに感謝しかありません。

地域活動は、そこに住む住民の絆を育む大切な機会です。私たち公民館役員は、その活動に携われることを本当にうれしく思っています。そして地域の一人として共に成長していきたいと考えております。

今後ともみなさま方のご指導、ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

(副館長 武田信也)



公民館のシンボル “閻魔さま”